

寺小だより

令和4年度 2月号 NO.11
富田林市立寺池台小学校
校長 阪上 佐智子
☎ 0721-29-1477

『楽しかったね。寺小まつり』

昨年の1月～2月は、コロナ禍で臨時休校や学年・学級閉鎖を行っていました。実施に向けて準備を進めていた「寺小まつり」も全校での開催は延期、その後中止になりました。直前の中止で、子どもたちをがっかりさせてしまったことが、残念でなりませんでした。

今年は、3年ぶりの「寺小まつり」を無事に開催することができました。正門での子どもたちとのやりとりでは「寺小まつりまであと〇日やな」「おまつり、すっごく楽しみ～」「〇〇のお店、絶対に来てや」等の話題が広がっていました。



3年生以上の学年は「つくる・見せる・遊ぶ」のお店に分かれて準備を進めます。当日は、前後半交代制で、お客さんと店番の両方を経験します。3年生は一度も経験のないお店の準備に取り組み、精一杯やり切りました。4年生以上のお店も、久しぶりのことで、張り切ってお客さんを呼び込んでいました。工夫を凝らしたお店ばかりで、全校児童が笑顔でした。1～2年生は前後半どちらもお客さんとなって、たくさんのお店を存分に楽しむことができました。

私も、すべての学年のお店を体験しました。しおりやプラバンを作り、お笑いやマジックを見物して、サーキットや輪投げ・魚釣り等で遊びました。どのお店も短い時間でお客さんを楽しませる仕掛けがあり、店番をやりきった自分たちも満足できる活動になっていました。もちろん、準備期間や当日にうまくいかなかったことも、トラブルもあったことでしょう。しかし、成功体験も失敗体験も子どもたち自身が行事を通して、確かに成長する機会になったと感じます。今年の経験をもとに、来年はさらによりよい行事となるよう見守っていきたいと思います。ご家庭においても、当日に向けての準備や、子どもたちを励まし見守ってくださる等、ご協力をありがとうございました。

◎四角の中は、子どもたちも読みましょう。



◎寺小まつりで、一番心に残ったことは、なんですか？

来年、ちょうせんしてみたいお店はありましたか？

◎もうすぐ、今年度さい後のさんかん日です。みんなの発表を楽しみにしています。

精一杯の力を出しましょう。まわりの人への思いやりも忘れずに！